

【プログラム】(受付開始13:00～)

≪10月25日(木)≫

13:30～13:35 【開会挨拶】

五十嵐靖之 (北海道大学大学院先端生命科学研究院)

13:35～14:15 【国内招待講演 L-1】

リゾリン脂質の臨床検査医学

矢富裕 (東京大学大学院医学系研究科 臨床病態検査医学)

14:15～14:30 【一般講演 O-1】

糖尿病性腎症におけるクロボ系糖脂質の機能的役割

○新田昂大・狩野裕考・稲森啓一郎・鈴木明身・井ノ口仁一

(東北医薬大 分生研 機能病態分子学)

14:30～14:45 【一般講演 O-2】

外因的に加えた極長鎖脂肪酸およびこれを含有するセラミドのアポトーシスへの影響

○宮崎徹・島田明奈・高橋尚子・Md. Motiur Rahman・清水良多・辻和樹・森戸克弥・

山下量平・佐野茂樹・中尾允泰・福田達也・小暮健太郎・田中保

(徳島大学大学院 医歯薬学研究部)

14:45～15:00 【一般講演 O-3】

スフィンガジエン含有スフィンゴ脂質の組織分布と代謝の解明

○枝川菜生¹・城島啓佑²・澤井恵¹・大野祐介^{1,2,3}・木原章雄^{1,2,3}

(¹北海道大学大学院生命科学院・²北海道大学薬学部・³北海道大学大学院薬学研究
院)

15:00～15:15 【一般講演 O-4】

新奇複合スフィンゴ脂質セラミドグリオキシルエタノールアミンの発見

長谷川菜摘¹・石橋洋平²・宮本智文³・林雅弘⁴・沖野望²・伊東信² (¹九大院生資環
生命機能・²九大院農 生命機能・³九大院薬 臨床薬学・⁴宮崎大 農学部)

15:15～15:30 【一般講演 O-5】

抗酸菌によるヒト食細胞におけるスフィンゴ糖脂質のラフトを介したシグナル伝達への影響

○中山仁志^{1,2}・横山紀子²・堀田知美²・岩渕和久^{1,2}

(¹順天堂大学医療看護学部, ²順天堂大学大学院医学研究科環境医学研究所)

15:40～16:20 【国内招待講演 L-2】

腸内細菌によるグルコシルセラミドの水解とそのプロバイオティクス利用

浅沼成人 (明治大学農学部)

16:20~17:20 【海外招待講演 S-1】

Regulation of sphingolipid biosynthesis by endoplasmic reticulum stress

Tae-Sik Park

(Department of Life Science, Gachon University, Sungnam, Korea)

18:00~20:00 【情報交換会】

東京湾クルージング

≪10月26日(金)≫

9:00~9:15 【一般講演 O-6】

Ceramide-induced autophagic cell death through inhibition of sphingomyelin synthase and increase sphingomyelinase

Makoto Taniguchi, ○Shingo Nagaya, Hideo Ogiso and Toshiro Okazaki

(Department of Hematology and Immunology, Kanazawa Medical University)

9:15~9:30 【一般講演 O-7】

シェーグレン・ラルソン症候群モデルマウスの神経症状とミエリンにおける 2-水酸化ガラクトシルセラミドの減少

○佐々貴之・金武司・野尻光希・澤井恵・北村拓也・木原章雄

(北海道大学大学院薬学研究院)

9:30~9:45 【一般講演 O-8】

ω-9 位不飽和超長鎖脂肪酸含有アシルセラミドの効率的な合成研究

○村井勇太¹・小川連²・端野翔太²・磯部利仁³・門出健次¹

(¹ 北大大学院先端生命・² 北大生命科学学院・³ 北大理学部)

9:45~10:00 【一般講演 O-9】

***Chlamydia trachomatis* は細胞内寄生に宿主のスフィンゴミエリン生合成を必要としない**

立田 由里子・熊谷 圭吾・酒井 祥太・○山地 俊之・花田 賢太郎

(国立感染症研究所 細胞化学部)

10:00~10:15 【一般講演 O-10】

ザイモサンによる好中球集積のメカニズムの解明

:NO 産生樹状細胞の CD300b が認識する脂質リガンドの役割

○伊沢久未・奥村康・北浦次郎

(順天堂大学大学院医学研究科アトピー疾患研究センター)

10:15～10:30 【一般講演 O-11】

ガングリオシド生合成不全による KKAy マウスの肥満病態改善と受容体機能への影響

○稲森啓一郎¹・伊藤英樹¹・田村有美¹・新田昂大¹・楊燕華¹・二瓶渉¹・宍戸史¹・
今津進²・突田壮平³・山田哲也³・片桐秀樹³・井ノ口仁一¹

(¹東北医薬大 分生研 機能病態分子学 ・²日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
社・³東北大 院医 糖尿病代謝内科学)

10:30～10:45 【一般講演 O-12】

低用量のこんにやくセラミド摂取による肌状態の改善

○高橋香織^{1,2}・三上大輔¹・向井克之^{1,2}・五十嵐靖之¹

(¹北海道大学大学院先端生命科学研究院 ・²株式会社ダイセル)

10:45～11:00 【一般講演 O-13】

植物に見出されたグリコシルイノシトールホスホセラミド特異的ホスホリパーゼ D 活性の分布と性質

○田中保¹・宮城諒¹・藤原美奈¹・辻和樹¹・森戸克弥¹・Rumana Yesmin Hasi¹・
福田達也¹・小暮健太郎¹・今井博行²・石川寿樹³・川合真紀³

(¹徳島大院 医歯薬・²甲南大院 自然・³埼玉大院 理工)

11:00～11:15 【一般講演 O-14】

セラミド産生システムの多様性・複雑性と代謝制御

○平林義雄(理化学研究所研究開発本部・順天堂大学 環境医学研究所)

11:15～11:45 【国内招待講演 L-3】

ヒト型セラミド混合物の肌のたるみに対する作用について

○浅田尚紀¹・小森園正彦¹・桑島真美¹・吉川秀一¹・前田憲寿²

(¹小林製薬株式会社・²東京工科大学)

11:45～13:00 【昼食】・【運営委員会】

13:00～13:20 【施設見学会】

13:20～13:30 【総会】

13:30～13:35 【Young Investigator Award 表彰式】

13:35～14:15 【JSC Award受賞講演 J-1】

植物セラミド研究の展開

大西正男 (藤女子大学人間生活学部)

14:15～14:55 【国内招待講演 L-4】

皮膚の網羅的リポドミクスと疾患モデルへの適用

○永沼達郎^{1,2}・飯野雄大^{1,2}・有田誠^{1,2}

(¹慶應義塾大学 薬学部・²理化学研究所 生命医科学研究センター)

14:55～15:35 【国内招待講演 L-5】

自然免疫分子 STING の活性化メカニズム:ゴルジ体の脂質場の重要性

田口友彦 (東北大学大学院 生命科学研究科)

15:35～15:40 【閉会挨拶】

大西正男 (藤女子大学)